

令和元年度
第2回 社会教育委員会議・公民館運営審議会 会議録

日 時 令和元年10月17日（木） 午後1時30分～午後3時28分

場 所 北杜市役所 西会議室

出席者 清水 豊、宮川文江、内藤雅人、赤岡けさみ、内藤久敬、清水もとみ、板山國夫、植松利恵子、藤森富士夫、進藤正秀、今井三津子、小林秀彦、原まゆみ、功刀美津子

欠席者 進藤 美紀 古家吉寿

教 育 教育長 堀内正基
委 員 会

事務局 生涯学習課長 廣瀬公明
社会教育担当リーダー 長田恵美子
社会教育担当 高柳直哉

議 事 (1) 山梨県社会教育研究大会について
(2) 北杜市社会教育施設使用料について
(3) 北杜ふれあい塾年間受講料について
(4) その他

公開・非公開の別：公開

傍聴人の数：無し

開会

1. 議長あいさつ
2. 教育長あいさつ
3. 令和元年度 第2回社会教育委員会議・公民館運営審議会協議事項

【北杜市公民館運営審議会会議規則第2条第2項の規定により、内藤会長が議長となる】

(議長) 第1号議案「山梨県社会教育研究大会について」を事務局からの説明を求める。

(事務局) 資料により説明する。

(議長) お気づきの点等ありますか。

(委員) 北杜ふれあい塾の目的について、スマートにまとまっていて良かったです。P D C Aサイクルの表現を追加したらどうでしょうか。

(議長) ほかにありますか。

(委員) 7ページの今後の部分ですが、たとえば、調査研究の機会を確保するというのは、事務局の立場で言っているのか、社会教育委員としてか、言い回しを変えた方がよいが、社会教育委員として発表した方が綺麗かと思います。

(委員) 10月8日の研修時に、コミュニティデザインについていろいろな立場の人が発信

することが社会教育委員の仕事であると研修を受けました。

(事務局) 今回の事例発表については、4月の定例会の際、北杜ふれあい塾が良いということが決定されました。部会の中でも北杜ふれあい塾を説明するには、教育委員会と社会教育委員の関わりの両方の説明が必要であるため、分担し発表することとしました。

(議長) 主体がどこになるのか7ページの今後の部分については、社会教育委員が発表するという内容に変更することとします。他にいかがでしょうか。なければ次の議題に入ります。事務局説明をお願いします。

(事務局) 北杜市社会教育施設使用料について資料により説明する。

(議長) ご意見はありますか。

(委員) 異議なし

(議長) 事務局案のとおり、5年後の令和6年度料金改定することとします。次の議案に入ります。事務局説明をお願いします。

(事務局) 北杜ふれあい塾年間受講料について資料により説明する。

(議長) 質問ありますか。

(委員) 収入支出の説明がありましたが、収入には観劇の参加料が入っているということですか。支出に結びついてますか。1人に係る経費に対して1000円とか助成していることではなく、市費は講師料等ですか。

(事務局) 観劇の参加料は、使用料等観劇の経費にすべて当てられていて、その他の経費は市費です。

(委員) 申込みの方法についてお尋ねします。年間受講生が多い方が良いのであれば、7月1日を締め切りではなく、途中でも受け付けできないか。受講回数が残りに少なくても受講料を払ってでも申し込みたい方がいた方が収入やお客さんも増える。事務局でどうしても7月1日にしなければならぬ理由があればだが、カルメンは2000円でした。受講料も2,000円であれば、改善してもらえないでしょうか。

(事務局) ふれあい塾の目的は、年間を通して連続して学んでもらいたいというものです。委員から、意見が出れば、申込期日を変更することは可能かと思えます。

(委員) 結果的に何回参加しているかわかりますか。

(事務局) 27年度の各回の塾生の参加者数は、50.9%、28年度44.9%、29年度47%、30年度53.7%が連続して受講していることとなります。今年度は、観劇に参加できる方は皆勤賞の方が優先となる案内をしていて、約70名が対象となっています。

(議長) 目的からすると年間を通して受講してもらう事業として開催してきましたが、入場料収入と受講生の確保から、途中でも受け付けてはどうかという意見がでましたが、いかがですか。事務局は、途中の受け付けをした場合の事務処理はどうですか。

(事務局) 事務処理には問題はないです。

(議長) 観劇のみ希望する人も現実にいたようです。入会時期をフリーにするといろいろな問題が起こってしまい市民の意識にも違いが出てしまうと思いますがいかがですか。

(委員) これは、市民の生涯学習にはすばらしい事業であり、社会教育委員になって初めて知った事業です。いろいろな動機があって入ってくる人がいるかもしれませんが、広く市民に知ってもらう為には、門を広くしたら良いと思います。

(委員) チラシに、ふれあい塾の趣旨や目的、申込期限があること等を明記して周知したらどうでしょうか。一回しか受講しなくても、いい事業であれば来年は参加しようということに繋がるのではないのでしょうか。

(議長) 気になるのは、通年で学習してもらう目的が、変更しなければならないかと思えます。知らなかったという市民のために周知をしっかり行うことは必要です。

(委員) 年間受講生を受け付けるというのは方法であり、申し込み期限は存続させ、希望があれば受け付けるという特例にしたらどうでしょうか。チラシを見て受講したいと思った市民のためには、ありがたいと思います。文言を入れるとわかりやすいと思

います。

(委 員) 原則として申込期限は入れた方がいいと思います。

(委 員) 受付をしていると途中で受講生になりたいと聞かれますが、私達には判断ができません。誰が判断してくれるのか決めて欲しいです。

(事務局) 当日の受付は、当日1回のみ受講するための受付と、パスポート発行の受付に職員が、年間受講生の受付をする社会教育委員がいます。職員が必ず受付にいますので回答はできます。

(議 長) チラシには、目的と締め切り日を記載し、希望者は随時受け付けるということにしてよろしいでしょうか。

(議 長) 年間受講料はどうでしょうか。アンケート結果からも現在の受講料で妥当という結果も出ています。本市の芸術文化を推奨している相応しい事業です。据え置きでよろしいでしょうか。

(委 員) 異議なし

(議 長) その他に何かありますか。

(委 員) パスポートのポイントを桜の園の時付いてもらわなかったという人の場合、ポイントはどうなりますか。

(事務局) ホール事業の時は、受付が混雑するため、半券または引換券で後日押印する案内をしています。

(委 員) ホール事業では、帰りに付くとか後日に付くという案内があったので、ホール事業では付かないと決めれば良いと思います。

(議 長) 付いてもらわない人がいないよう今後は周知徹底してください。次に入ります。

(事務局) 資料により説明する。

(議 長) ご意見をお願いします。

(委 員) 先ほどのふれあい塾のリピーターはどのくらいいますか。

(事務局) 27年度62.7%、28年度71%、29年度78%、30年度54.8%です。30年度にリピーター率が減った理由は、パスポート制度を新設したため新規の塾生が増えたと想定されます。

(委 員) 市の負担の40万円が毎年用意されているとなると、毎年リピーターが多いと、財政でも予算を配分してもらえないのか、新規の受講生を確保しなければならないと思う。

(事務局) 予算は毎年経費を落とすよう指示があります。

(委 員) 目的は、人との出会いと学ぶ楽しさを提供するで良いと思う。社会教育の目的そのものです。

(委 員) 提供するが気になります。

(委 員) 学ぶ楽しさを求めてはどうでしょうか。

(議 長) 「提供する」を取り、「求めて」を加えるという意見です。人との出会いと学ぶ楽しさを求めてとします。次に入ります。

(事務局) 資料により説明する。

(議 長) 次に入ります。

(事務局) 関東甲信越静公民館研究大会栃木大会の報告について
令和4年度関東甲信越静社会教育研究大会について
山梨県社会教育振興フォーラムについて
山梨大学連携事業案内について

(議 長) 審議ありがとうございました、議事を終了します。

(事務局) 議事進行ありがとうございました。閉会の言葉を副議長お願いします。

(副議長) 第2回社会教育委員会・公民館運営審議会を終了します。

閉会 (午前11時28分)